

平成26年度 加茂市・南蒲原郡国語部 活動報告

部長 佐藤 陽子

1 研究主題

「表現力を高めるための指導の工夫」

2 研究の概要

研究主題に沿った研修は、加茂市の小中学校合同で行っている。

(1) 加茂市学校教育研究協議会国語部会研修会…加茂市小中学校合同 (8/26)

「聞く・話す」の実践交流会 実践発表 加茂南小学校 教諭 金川 千穂
須田中学校 教諭 平野 雅人

(2) 加茂市教育研究協議会主催授業研究会参加…加茂西小学校 (11/14)

教諭 松井 麻紀

3 研究の実際

(1) 「聞く・話す」の実践交流会

「言語活動の充実を図るための指導の工夫」として、「相手の意図を聞き取り、自分の主張を伝えよう『学級討論会』」(第6学年)の実践発表をしていただいた。教科書の例を活かした「討論会の流れ」を示す、討論会の話題を児童と決める、複数回討論会を行うことで、相手の発言をよく聞いたり、進んで話し合ったりすることができるようになった。また、各役割に基づいて、立場や意図を明確にしながら計画的に話し合いをしようとする取り組みができたという内容であった。



中学校では、『生徒が意欲的に「聞く・話す」活動に取り組むためのテーマの設定の工夫』について実践を発表していただいた。発表についても、学校行事や生徒会、総合の授業などと連携して場を設定する工夫等についても意見が述べられた。

(2) 授業研究会参加「クイズ名人になろう」(第1学年)

児童会行事「西っ子フェスティバル」に向けて、質問の仕方、質問への答え方等話形に示した「クイズ名人ポイント」を取り入れながらクイズを出し合うことができることをねらったものであった。本時まで積み重ねてきた「クイズ名人ポイント」の有効性とグループに分かれて練習をするタイミング等について話し合われた。

4 成果と課題

小中学校で「聞く・話す」の学習が具体的にどのように行われているのか知り、9年間で育てていくべき力を見直す機会となった。また、具体的な指導例で授業に生かすことができる内容であった。今後、各学年での確実な「聞く・話す」力の育成を図る。